

事業番号	09 05 11	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	野生鳥獣捕獲・管理事業			担当課	部局	林務部	
				課・室	森林づくり推進課野生鳥獣対策室		
総合5か年計画	プロジェクト	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり			E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活			実施期間	H16 ~	

1 事業の概要

目指す姿	ニホンジカ、ツキノワグマ、ニホンザル等の野生鳥獣から農地や造林木を守るため、地域が実施する被害防除対策に加えて、有害鳥獣の捕獲対策を行い、農林業被害の軽減を図る。 達成目標：ニホンジカの生息頭数：105,000頭(H22) ⇒ 35,000頭(H27)														
現状	<ul style="list-style-type: none"> 野生鳥獣による農林業被害はここ数年で減少傾向であるが、依然として高い状況。農林業被害額12億6千万円(平成24年度) 防除対策実施済み地域は被害が減少するものの、新たな地域で被害の発生が確認されており、増えすぎた野生鳥獣を捕獲する抜本的な対策が必要。 (平成25年度捕獲数：ニホンジカ 35,000頭、ニホンジカによる農林業被害の減少市町村の割合 60%：平成22年度を基準年とする。)														
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】					県が策定した特定計画に基づく捕獲・管理対策には、専門的知見に基づく県の関与・支援が必要(鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律、鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律)								
事業内容	① 成果目標(H26)														
	<ul style="list-style-type: none"> ニホンジカによる農林業被害の減少市町村の割合 70%：平成22年度を基準年とする。 ニホンジカの捕獲頭数 35,000頭：農林業被害額の4割を占めるニホンジカの生息頭数を減少させる。 														
事業内容	② 事業内容 (単位：千円)														
	項目	実施方法	H26実施内容		H25 (当初)	H26 (要求) (予算案)									
重点地域捕獲推進事業	委託	八ヶ岳地域個体群において広域捕獲隊を編成した重点的な捕獲を推進		88,000	11,500	11,500									
効率的捕獲方法実証事業	直接	県下10広域圏ごと、地域の特性に応じた加害鳥獣の捕獲を効率的に推進			3,000	3,000									
実施隊捕獲活動支援事業	補助金	鳥獣被害対策実施隊の活動等に対して支援		44,015	39,794	39,794									
残渣処理支援事業	補助金	増大する捕獲個体及び残渣の適切な処理のため共同埋設場の整備等に対して支援		1,000	1,000	1,000									
実施隊捕獲活動支援事業 (実施隊指導者への伝道研修)	直接	より捕獲技術の優れた鳥獣被害対策実施隊編成に向け、県が主体となり行う実施隊指導者への捕獲技術伝道研修			2,000	2,000									
実施隊捕獲活動支援事業 (実施隊員への伝達研修等)	補助金	鳥獣被害対策実施隊の編成に係る市町村経費に支援			3,000	1,150									
ツキノワグマ学習放獣事業	補助金	市町村が行うツキノワグマの学習放獣等に支援		2,733	2,799	2,799									
			合計	135,748	63,093	61,243									
事業 コスト	区分(単位：千円)		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26		H27 目標			
		当初予算	56,048	115,876	135,748	63,093	61,243			目標	成果		達成状況		
		補正予算								農林業被害 減少市町村	60%		70%		
		合計(A)	56,048	115,876	135,748	63,093	61,243								
	Aの財源	国庫支出金	7,042	7,800	7,800	24,300	24,300	ニホンジカ 捕獲頭数	35,000頭	35,000頭					
		県債													
		その他(繰入金)			88,000										
		一般財源	49,006	108,076	39,948	38,793	36,943								
	決算額(B)	56,048	115,876												
概算人件費	職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00									
	概算人件費(C)	8,258	8,258	8,258	8,258	8,258									
	概算事業費(B(A)+C)	64,306	124,134	144,006	71,351	69,501									
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)									
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善															
要求からの主な変更点	県が対応すべき事業の内容を見直し、鳥獣捕獲実施隊員への伝達研修等に要する費用を減額。														